

12月6日(金)学校生活

【「子どものために」を問い直す】

楽しく、意欲的に取り組む子ども本来の姿はどうあればできるでしょうか。「子供のため」と良かれと思ってやっていることが、主体的に楽しくできているかどうか。教師、大人が出すぎていませんか。子どもたちの変化を見ることで問い直していきましょう。

来住小学校はウェルビーイング(みんなが幸せに過ごせるように)を目指し、個、学級、学校全体で取り組んでいます。今日は、運営委員会が考えた内容を劇にし、画面上で見ながら、なかよし班で「どのような行動をしたらよいのか」考えていく人権集会がありました。

1 男の子が「おはよう」と挨拶をして教室に入ると、教室にいた友達あちこちから「赤いランドセル?女子やん。」とののしられる。



女の子はピンクって決めつけると「どうしようってなる」



人のことを馬鹿にするのはよくない。

2 女の子が「おはよう」と挨拶をして教室に入ると、「なんか男子みたいな格好やな。」と言われる。



服の格好は、男でも女でもどっちでもいい。決まってない。



自分がしたい格好、好きな服を着ることは素敵。色、形に男子も女子もない。勝手な思い込みはいけない。

3 教室で好きな番組の話題になった時、男の子が「プリキュア」と答えると「男の子なのにダサッ。」などと言われる。



差別だと思う。

好きなものは、人それぞれ。周りで笑っている人がおかしい。



好きなことははっきり好きだと言えないのはおかしい。「人とのつながりを大切に」を合言葉に、お互いの違いを認め合い、よりよい来住小学校を作っていきます。

来住小学校に、サンタさんがやってきました♪みんな、おおはしゃぎです♡サンタさんと一緒に、クリスマスカルタをしたり、写真を撮ったりしました。もちろん!!サンタさんからのプレゼントもありました(^_^♪子どもたちは半信半疑で質問し、大喜び☆

Santa Claus is coming to Kishi ♪とみんなで大きな声で歌うと後ろからあらわれたのは……





サンタさんは、本物ですか？



とっても楽しい時間でした♡



ありがとうございます♪



ありがとう
♪バイバイ
(@^^)/~~~



また来てね〜♪

